

令和2年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	職員研修に要する経費	会計	款	項	目	多額 経費
		一般	9	1	1	
政策	23安全に暮らせる社会システムをつくります	担当課室	消防総務課			
施策	234消防力の強化	担当課室長	矢ノ目 健二			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	消防力維持のため、計画的に職員研修を実施していく必要がある。	③令和2年度に取り組む改革・改善内容	消防力維持のため、計画的に職員研修を実施していく必要がある。
②①に基づく取り組み結果	今後数年間における消防職員の退職者増加に勘案しつつ、研修派遣者を先行し、人材育成に取り組めた。		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	消防吏員	意図(対象をどうするのか)	複雑多様化する消防業務に対応するため、高度な専門的知識や技術を修得する。
②事務事業の概要	消防職員として業務遂行上必要な専門知識及び技能を習得するため、消防大学校等の各種研修所に派遣する。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	災害件数の増加、複雑多様化する災害への対応や高度な救急処置が要求され、専門的な知識、技術を持つ職員の養成により安心して暮らせる消防体制が望まれている。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①令和元年度の事業の成果	消防職員26人を研修派遣し、知識と技能の向上を図った。					
②成果を表す指標	指標名称	平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	算定根拠
	i 派遣者数/派遣計画者数	95	100	100	%	業務取得
	ii					
	iii					
③事務事業のコスト	平成30年度決算	令和元年度決算	令和元年度決算(事業費)の主な内訳		令和2年度予算	
事業費(千円)	3,675	3,157	金額(千円)	内容	3,937	
国支出金(千円)			2,199	消防学校等入港負担金		
県支出金(千円)			684	技術講習会等負担金		
市債その他(千円)			254	旅費		
一般財源(千円)	3,675	3,157	20	報償費	3,937	

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	災害の増加及び複雑多様化に対応するため、継続的に知識及び技術の修得が必要である。				
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価 6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い	
③上記評価の理由	専門的な知識や技術は、外部機関による取得以外に方法はなく、救急救助体制の確立には必要不可欠である。				

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①令和元年度の計画	令和元年度事業費の状況(単位:千円)				
	計画事業費	予算額		決算額	
②計画に対する事業実績	0	当初		0	H30からの繰越
		H30⇒R1繰越			
③達成状況		補正			現年分
④未完了・非着手の理由	令和2年度への繰越額(単位:千円)				

令和2年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	消防車両更新事業	会計	款	項	目	多額経費
		一般	9	1	3	○
政策	23安全に暮らせる社会システムをつくります	担当課室	消防総務課			
施策	234消防力の強化	担当課室長	矢ノ目 健二			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容	本市の地域実情に見合った車両及び資機材を検討し、より迅速かつ、的確な活動ができる車両を更新整備する。	③令和2年度に取り組む改革・改善内容	本市の地域実情に見合った車両及び資機材を検討し、より迅速かつ、的確な活動ができる車両を更新整備する。
②①に基づく取組み結果	検討会を開催し、現場の意見を取り入れながら、本市に適した車両及び資機材を決定した		

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	消防本部及び消防署の管理する車両	意図(対象をどうするのか)	車両更新計画に基づき、車両を更新する。
②事務事業の概要	消防活動を維持するために必要な、消防用自動車及び車両積載品を更新整備する。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	複雑多様化する災害が増えていることから、安全に暮らせる社会システムへの要望が高い。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①令和元年度の事業の成果	人員搬送車(マイクロバス)を1台更新した。						
②成果を表す指標	指標名称	平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	算定根拠	
	i	車両更新率	100	100	100	%	車両更新計画
	ii						
	iii						
③事務事業のコスト	平成30年度決算	令和元年度決算	令和元年度決算(事業費)の主な内訳		令和2年度予算		
事業費(千円)	93,481	7,861	金額(千円)	内容	57,435		
国支出金(千円)	23,929	0	7,810	備品購入費			
県支出金(千円)	0	0	23	手数料(無線機移設他)			
市債その他(千円)	61,200	0	16	保険料(自賠責保険)			
一般財源(千円)	8,352	7,861	12	公課費(重量税)	57,435		

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	鎌ヶ谷市消防用自動車更新計画に基づき更新しているが、消防力の整備指針改正等を踏まえ、本市の車両台数、更新計画を継続的に検討する必要がある。					
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価	6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い		
③上記評価の理由	市民の安全安心のため消防用自動車の更新は、継続していかなければならない。					

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①令和元年度の計画	消防車両の更新	令和元年度事業費の状況(単位:千円)						
		計画事業費	予算額		決算額			
②計画に対する事業実績	人員搬送車を更新した。	8,522	7,970	当初	8,522	7,861	H30からの繰越	0
				補正			現年分	7,861
③達成状況	完了			流用・充当	-522			
④未完了・非着手の理由		令和2年度への繰越額(単位:千円)						

令和2年度 鎌ヶ谷市事務事業評価表(事後)(標準評価表)

事務事業名	消防団車両更新事業	会計	款	項	目	多額経費
		一般	9	1	3	○
政策	23安全に暮らせる社会システムをつくります	担当課室	消防総務課			
施策	234消防力の強化	担当課室長	矢ノ目 健二			

I 改革・改善内容(=事務事業をより良く実施するための方策)

①前回の評価で掲げた内容		③令和2年度に取り組む改革・改善内容	本市の地域実情に見合った車両及び資機材を検討し、より迅速かつ、的確な活動ができる車両を更新整備する。
②①に基づく取り組み結果			

II 事務事業の目的・概要

①目的	対象	消防団の管理する車両	意図(対象をどうするのか)	車両更新計画に基づき、車両を更新する。
②事務事業の概要	消防活動を維持するために必要な、非常備用消防自動車及び車両積載品を更新整備する。			
③環境分析(事業開始からの状況変化や今後の見込み・市民意向など)	複雑多様化する災害が増えていることから、安全に暮らせる社会システムへの要望が高い。			

III 事務事業の成果やコストの状況

①令和元年度の事業の成果	非常備用消防自動車(第2分団車両)を1台更新した。					
②成果を表す指標	指標名称	平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	算定根拠
	i 車両更新率	100	100	100	%	車両更新計画
	ii					
	iii					
③事務事業のコスト	平成30年度決算	令和元年度決算	令和元年度決算(事業費)の主な内訳		令和2年度予算	
事業費(千円)	0	19,614	金額(千円)	内容	20,033	
国支出金(千円)	0	0	19,470	備品購入費		
県支出金(千円)	0	1,807	129	手数料(リサイクル手数料)		
市債その他(千円)	0	13,200	9	保険料(自賠償保険)		
一般財源(千円)	0	4,607	6	公課費(重量税)		

IV 評価・検討

①課題(目的に対する現状など)	鎌ヶ谷市消防用自動車更新計画に基づき更新しているが、消防力の整備指針改正等を踏まえ、本市の車両台数、更新計画を継続的に検討する必要がある。				
②評価	i 市関与の妥当性	3高い	iii 公平性	3高い	v 総合評価 6精査・検証
	ii 有効性	3高い	iv 効率性	3高い	
③上記評価の理由	市民の安全安心のため消防用自動車の更新は、継続していかなければならない。				

V 多額の経費を要する事業等の「実施計画」における達成状況

①令和元年度の計画	非常備用消防自動車の更新	令和元年度事業費の状況(単位:千円)						
		計画事業費	予算額		決算額			
②計画に対する事業実績	消防ポンプ自動車1台を更新した。	20,024	19,824	当初	20,024	19,614	H30からの繰越	0
				H30⇒R1繰越			現年分	19,614
③達成状況	完了			補正				
④未完了・非着手の理由				流用・充当	-200			
		令和2年度への繰越額(単位:千円)						